

第 3 章 大 気 測 定 車 に よ る 調 査 結 果

第3章 大気測定車による調査結果

県では、大気測定車「大気くん」を出動させて、県下各地点の調査を行っている。

平成14年度は、表3-1に示す3地点において測定を行った。測定は、大気汚染測定局が未設置の市町村における大気状況を調査することを目的としている。

表3-1 大気測定車設置場所

測定点	所在地	設置場所	調査期間	調査日数
鹿西	鹿西町能登部下91-23	鹿西中学校	6月3日～8月2日	61
高松	高松町高松又100	高松町老人福祉センター	8月2日～9月3日	33
辰口	辰口町辰口リ-1	辰口町総合体育館	10月23日～12月26日	63

(注) 調査日数は、有効測定日に算定されない日を含む。

1 鹿西測定点

鹿西測定点は、鹿西中学校の敷地内であり、測定地点から北20mに主要地方道七尾羽咋線があり、また西に県道鹿西氷見線と面している。付近には、役場等の町関連施設、学校（小学校、中学校、高校）や住宅地が集まっている。測定値は、近傍の鹿島測定局、鳥屋測定局の測定値と比較し、検討した。

表3-2 鹿西測定点の測定結果

項目	鹿西測定結果			短期的評価 ¹	期間平均値	
	1時間値最大値	期間平均値	1時間値最小値		鹿島局	鳥屋局
二酸化硫黄 (ppm)	0.012	0.001	0.000		0.001	0.003
二酸化窒素 (ppm)	0.023	0.005	0.000		0.003	0.003
一酸化窒素 (ppm)	0.017	0.002	0.000	-	0	0.001
一酸化炭素 (ppm)	0.6	0.3	0.1		-	-
光化学オゾン ² (ppm)	0.091	0.044	0.001		0.048	0.038
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.097	0.028	0.000		0.026	0.025
非メタン炭化水素 (ppmC) ³	0.91	0.23	0.07	-	-	-

1 環境基準の達成状況（短期的評価）は、○で達成、△で非達成を表す。

2 期間平均値は昼間（5時～20時）の1時間値の平均

3 6時～9時までの3時間平均値

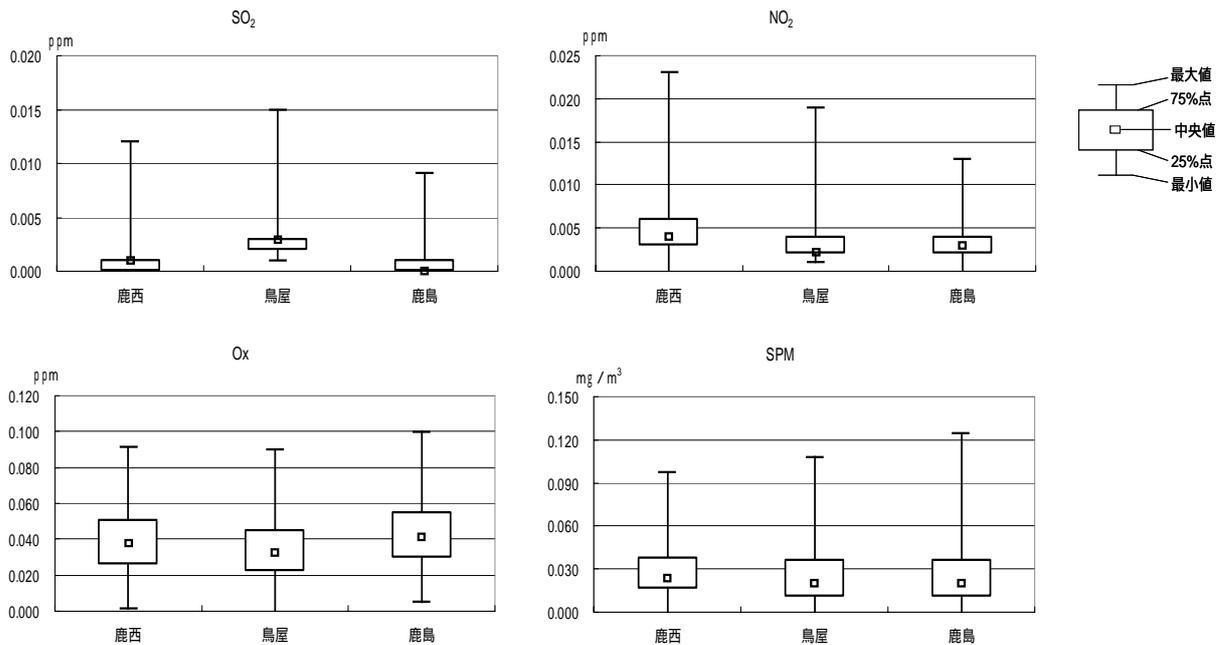


図 3 - 1 近傍大気測定局の測定値との比較

表 3 - 2 及び図 3 - 1 のとおり、周りの測定値と比較して道路に近く、窒素酸化物に高めの値が出ているものの、概ね同様の値である。環境基準の短期的評価では、光化学オキシダントを除き、すべてで基準を達成しており、清浄な大気であると考えられる。

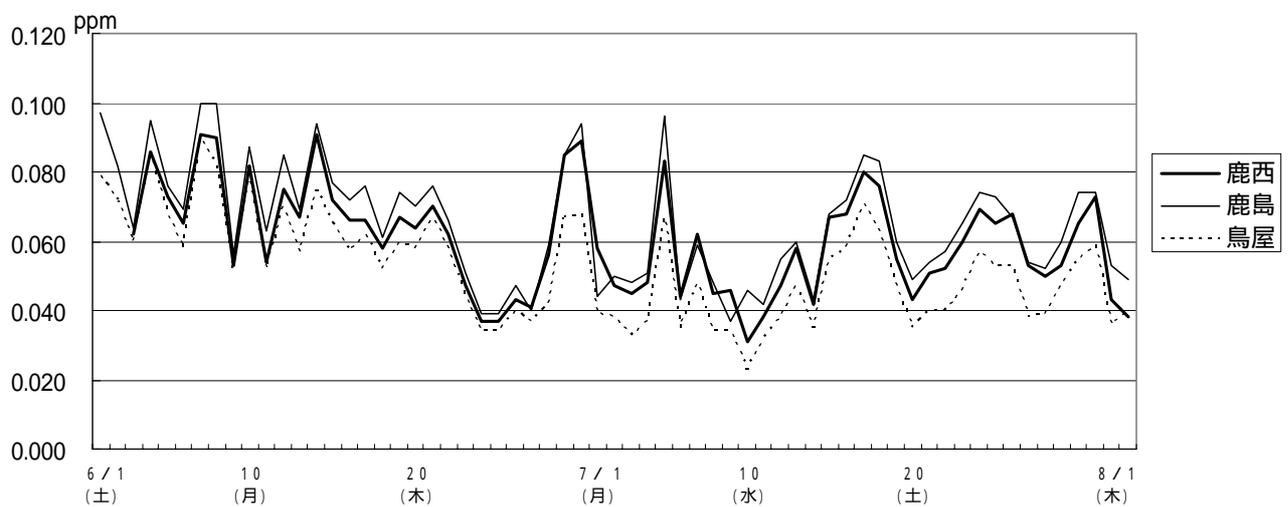


図 3 - 2 光化学オキシダント日最高値の推移

図 3 - 2 に鹿西測定点における光化学オキシダントの日変化を近傍大気測定局の測定値と比較したものを示す。この中で鹿西測定点は鹿島、鳥屋測定局と似た挙動を示しており、特に鹿島測定局とは値についても近く、光化学オキシダントの濃度変化について同様の機構によると考えることができる。

2 高松測定点

高松測定点は、高松町老人福祉センター敷地内にあり、周囲は水田に取り囲まれており、主な大気汚染物質発生源である道路は測定地点から北に400m離れた主要地方道高松津幡線である。また西に300m離れたところには県立高松病院がある。測定結果は、近傍の津幡測定局、内灘測定局の測定値と比較した。

表3-3 高松測定点の測定結果

項目	高松測定結果			短期的評価 ¹	期間平均値	
	1時間値最大値	期間平均値	1時間値最小値		津幡局	内灘局
二酸化硫黄 (ppm)	0.005	0.001	0.000		0.002	0.003
二酸化窒素 (ppm)	0.018	0.004	0.001		0.008	0.009
一酸化窒素 (ppm)	0.010	0.000	0.000	-	0.002	0.003
一酸化炭素 (ppm)	0.5	0.2	0.2		-	-
光化学オキシダント (ppm) ²	0.088	0.038	0.007		0.028	0.031
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.075	0.026	0.002		0.026	0.020
非メタン炭化水素 (ppmC) ³	0.25	0.17	0.10	-	-	0.14

1 環境基準の達成状況（短期的評価）は、○で達成、△で非達成を表す。

2 期間平均値は昼間（5時～20時）の1時間値の平均

3 6時～9時までの3時間平均値

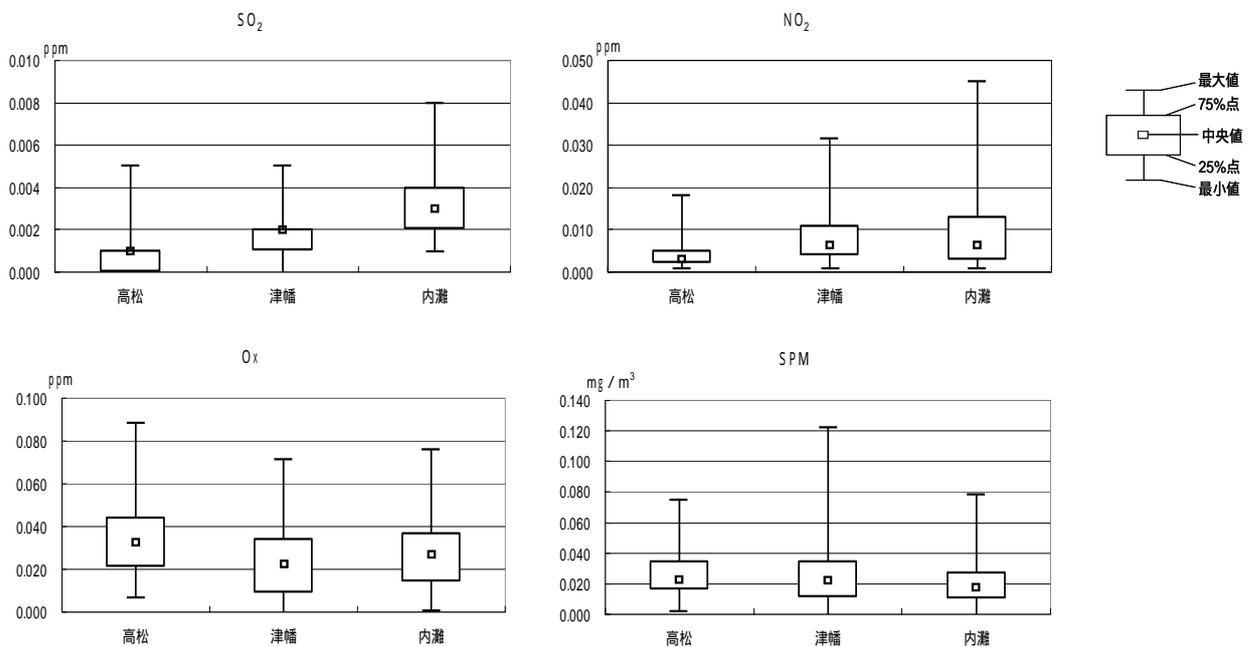


図3-3 近傍大気測定局の測定値との比較

表3-3及び図3-3のとおり、高松測定点ではいずれの項目も低位の値であった。近傍測定局との比較では光化学オキシダントが高い傾向にあった。環境基準の短期的評価では、光化学オキシダントを除き、すべてで基準を達成しており、極めて清浄な大気であると考えられる。

3 辰口測定点

辰口測定点は、辰口町総合体育館であり、周辺は辰口町運動公園を中心とした体育施設、役場などの町施設が集まっており、住宅も多い。主な道路は測定地点から南に400m離れた主要地方道金沢小松線（加賀産業道路）である。測定結果は、近傍の山島測定局、美川測定局の測定値と比較した。

表3-4 辰口測定点の測定結果

項目	辰口測定結果			短期的評価 ¹	S62.12～1辰口測定結果(平均)	期間平均値	
	1時間値 最大値	期間 平均値	1時間値 最小値			山島局	美川局
二酸化硫黄 (ppm)	0.009	0.001	0.000		0.004	0.003	0.006
二酸化窒素 (ppm)	0.035	0.008	0.001		0.006	0.010	0.012
一酸化窒素 (ppm)	0.062	0.003	0.000	-	0.003	0.004	0.003
一酸化炭素 (ppm)	1.3	0.3	0.2		0.3	-	-
光化学オキシダント(ppm) ²	0.068	0.035	0.003		0.039	0.031	0.030
浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.167	0.012	0.000		0.018	0.010	0.015
非メタン炭化水素(ppmC) ³	0.31	0.15	0.11	-	0.24	-	-

1 環境基準の達成状況（短期的評価）は、○で達成、△で非達成を表す。

2 期間平均値は昼間（5時～20時）の1時間値の平均

3 6時～9時までの3時間平均値

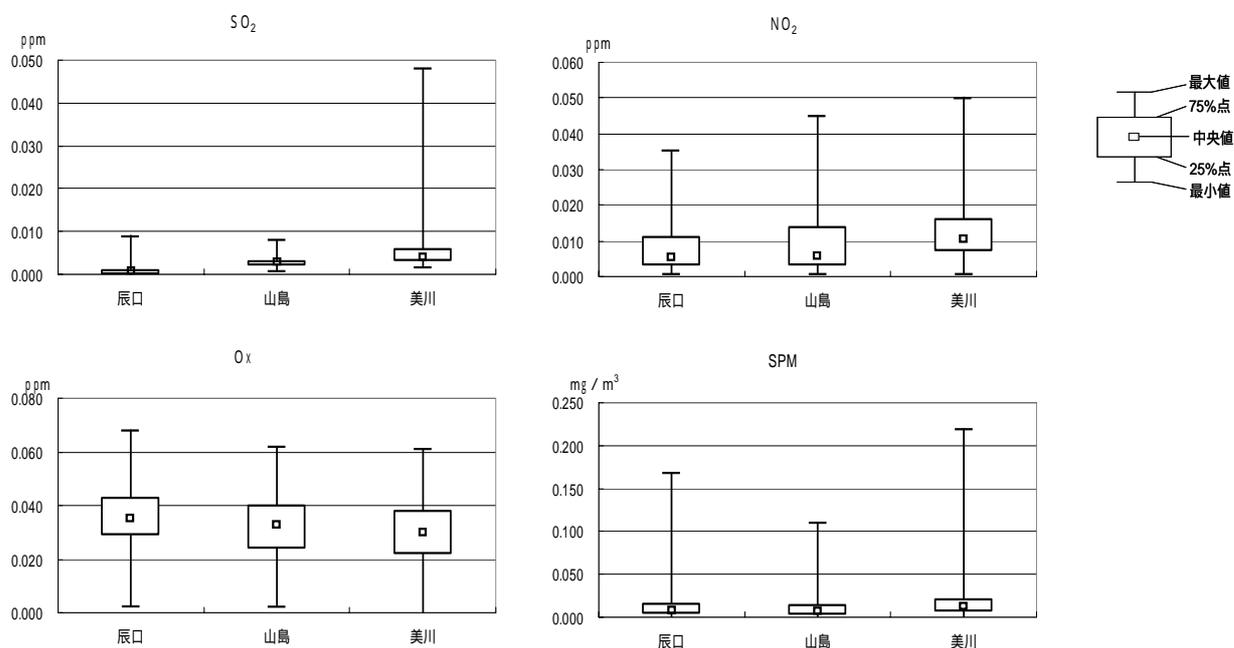


図3-4 近傍大気測定局の測定値との比較

表3-4及び図3-4のとおり、辰口測定点では光化学オキシダント以外は、いずれの項目も低位の値であった。近傍測定局との比較でも同様の傾向にあった。環境基準の短期的評価では、光化学オキシダントを除き、すべてで基準を達成しており、清浄な大気であると考えられる。

なお、昭和62年12月から1月の辰口測定点（物見山運動競技場）での測定との平均値の比較では全体的に濃度の低下が見られる。